

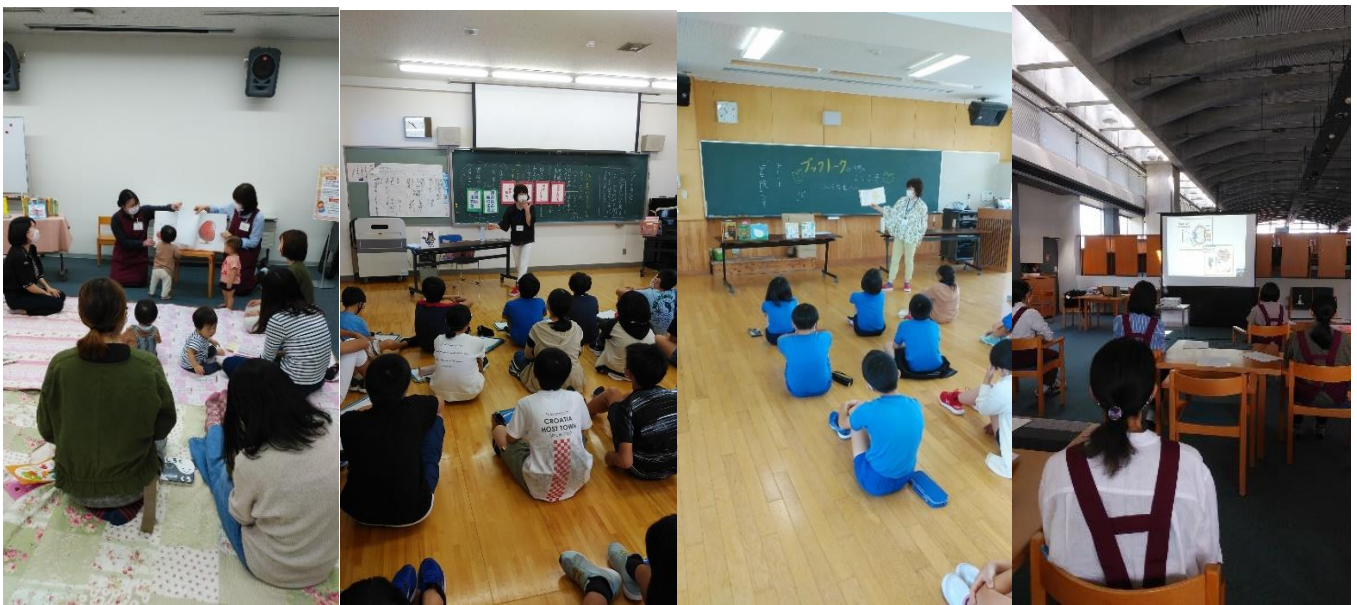
9月の子ども読書推進活動

9月はコロナ感染拡大を心配して、保育園・幼稚園・小学校での朝の読み聞かせは休ませていただいたところがありました。それでも、いくつかの活動を行うことができましたので紹介します。



<①松代中学校 ブックトーク>

<②馬場小学校 ブックトーク>



<③すこやかランド> <④西小学校 出前授業> <⑤千手小学校ブックトーク> <⑥職員研修>

- ① **松代中学校でブックトーク** 9月16日(木) 中学校でのブックトークは1学期の水沢中学校に続いて2校目でした。「平和について考える」「読書案内」というテーマでした。熱心に話を聞き、本に興味を持ってもらえたようで良かったです。
- ② **馬場小学校でブックトーク** 9月22日(水) 上学年と下学年で「読書の秋を楽しもう」「秋といえば」というテーマでした。楽しい本との出会いがありました。
- ③ **「すこやかランド」** 9月8日(水) 生涯学習課主催のイベントです。「**絵本との出会いを大切に**」ということで、1歳前後のお子さんと保護者の方7組が参加してくださいました。「読み聞かせの効用」について伝えたり、絵本の読み聞かせをしたり、手遊びをしたり、自由に絵本を楽しんでもらったりしました。小さい時から自然に親子で絵本に親しんでいくことは素晴らしいです。
- ④ **西小学校6年出前授業** 9月10日(金) 6年生のみなさんと読書について考えたり、本の紹介を聞いてもらったりしました。「読みたい本が見つかった」と言ってもらえて嬉しかったです。
- ⑤ **千手小学校5年ブックトーク** 9月15日(水) 「冒険」というテーマで20冊ほどの本を紹介しました。早速、手に取って読んでくれた子もいました。
- ⑥ **職員研修** 9月27日(月) 休館日に職員研修で新潟医療福祉大学の石井雅子教授の講演を聴きました。「デジタル時代における子ども読書」という演題でした。「眼は脳の一部」「読書は子どもの集中力の継続時間を長くする。明瞭に考える能力を進化させる」…読書の有効性を改めて感じました。